

# ① 学校だより

あきる野市立一の谷小学校 校長 遠藤 桂一  
令和元年度 7月号

い 命・人権・平和を大切に  
ち 力いっぱいがんばり  
の 伸び伸びと  
た 楽しく活動  
に ニコニコ笑顔の絶えない  
「いちのたに」の子

## 持続できる力を 身に付けて



梅雨の合間に顔を覗かせる夜空には、すでに夏の星座が広がり、梅雨明けを心待ちにしているかのようです。

この時期、天頂付近から東の空にかけて三つの星座を確認することができます。織姫・彦星で知られていること座とわし座、そして白鳥座の三つです。この星座を代表する星である、こと座のベガ、わし座のアルタイル、白鳥座のデネブを頂点として結んでできた三角形は夏の大三角と呼ばれています。南の空に横たうさそり座と並んで、夏の夜空を彩る代表的な星の集まりです。

ところで、この三角形の頂点に位置する三つの星は、地球からの距離が、アルタイルは17光年、ベガは25光年、デネブは何と1500～2600光年（とても長い距離なので正確な計測が不可能）と、それぞれ遥か彼方にあり、光を発しています。夏の夜空は、長い年月を経て地球に届いた星の光によって彩られています。

7月をむかえました。早いもので、1学期もまとめの時期となりました。学校生活はもちろん、地域や青少健の行事等様々な機会を通して、子供たちは試行錯誤したり、話し合いを重ねたり、様々な体験をしたりしながら、学びを深めてきました。

今年度本校では、子供たちに読む力を付け、表現する力に繋げていく指導に力を入れて授業づくりを進めています。今学期も、読書活動を充実させる等、指導法に様々な工夫をしてきました。そして、令和2年度より本格的に実施となる学習指導要領の柱である「主体的・対話的で深い学び」の基盤を成す能力の一つとして、自分の力で読み取り表現できる力を、子供たちは少しずつ身に付けてきました。

また、学校行事をはじめ各学年の行事や縦割り班活動等では、精一杯力を出し切ることに、あきらめずに続けること、励まし合うこと、協力すること等、子供たち一人一人が力を出し合い、お互いを理解し認め合う心を養う活動を行ってきました。

さらに、青少健の活動では、恒例のほたる祭りを通して、子供たちが世代を越えた多くの人々に関わる機会をもつことができました。また、あいにくの天候でしたが、雨天でも実施できるよう、工夫と努力を重ねているおとなの姿を子供たちが見て、学ぶこともできました。

4月からの約4カ月間に、子供たちは様々な活動を通して多様な学びを経験してきました。

夏の夜空に浮かぶ大三角は、光を放ち始めた17年前、25年前、1500～2600年から、この地球上に届いてもなお、そのエネルギーを維持し続け輝いています。今学期、子供たちが学び身に付けた様々な力や感性が今後も少しずつ蓄積され、さらに多様な力や感性へと成長し、数年後数十年後を経た後まで、子供たち自身が生き抜いていく力として発揮し続けることができるよう、本校教職員一同、子供たちに寄り添う指導を充実させていきます。

今学期も、本校の教育活動へのご理解・ご協力を頂きありがとうございました。

遠藤桂一



